

会 議 録

会議の名称	令和4年度 第1回戸田市スポーツ推進審議会
開催日時	令和4年9月30日(金) 14時00分 ~ 15時00分
開催場所	戸田市役所 本庁舎7階 第5委員会室
委員長等氏名	会長 萩原 哲夫(戸田市スポーツ協会) 副会長 松橋 崇史(拓殖大学准教授)
出席者氏名 (委員)	向井由記子委員(戸田市レクリエーション協会) 須田真司委員(戸田市スポーツ少年団本部) 石川美幸委員(戸田市青少年団体連絡協議会) 板橋哲委員(戸田市小中学校体育連盟) 稲垣茂委員(戸田市社会教育委員) 竹中真理子委員(戸田市地域自立支援協議会) 浜田美咲委員(市民公募委員) Zoomを利用したオンラインによる出席 五條宏委員(戸田市市民生活部長)
欠席者氏名 (委員)	土田光康委員(戸田市スポーツ推進委員連絡協議会) 芳賀義信委員(市民公募委員)
説明のため 出席した者	なし
事務局	増澤直哉(文化スポーツ課長) 富田涼二(文化スポーツ課主幹) 水巻謙一郎(文化スポーツ課副主幹) 鈴木萌(文化スポーツ課主任)

議 題	<p>審議事項</p> <p>(1) 第 2 期戸田市スポーツ推進計画の進捗について</p> <p>(2) 戸田市スポーツ推進条例の検討について</p> <p>(3) その他</p>
会 議 結 果	<p>・令和 3 年度実績については、新型コロナウイルス感染症の流行や緊急事態宣言等の発出を受け、各指標において計画目標値へ及ばなかったものの、制限下においても実施可能な事業について取り組み、令和 2 年度実績と比較すると回復傾向にあることを報告した。</p> <p>・戸田市スポーツ推進条例の制定に向け、会議中の意見を参考に、次回、条例原案を作成することとした。また条例に盛り込みたい取組・意見があれば、併せて審議することとした。</p> <p>・地域資源活用検討のため、学校施設開放事業の現状について、次回報告することとした。</p>
会議の経過	別紙のとおり
会 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・会議次第 ・会議資料 ・参考資料 1 戸田市スポーツ推進審議会条例 ・参考資料 2 第 2 期戸田市スポーツ推進計画（冊子・概要版） ・参考資料 3 他自治体のスポーツ推進条例（ 1 県 4 市） ・令和 4 年度戸田市スポーツ推進審議会委員名簿

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<p>会議次第 1 開会</p> <p>会議次第 2 戸田市スポーツ推進審議会について</p> <p>会議次第 3 委員自己紹介(事務局紹介)</p> <p>会議次第 4 会長及び副会長の選任について 委員の互選により萩原会長・松橋副会長を選任</p> <p>会議次第 5 あいさつ(会長、副会長)</p> <p>会議次第 6 議事</p>
会長	<p>それでは、議事に入る。</p> <p>はじめに、「審議事項(1)第2期戸田市スポーツ推進計画の進捗について」事務局より説明願う。</p>
事務局	<p>審議事項(1)について説明</p> <ul style="list-style-type: none">・「第2期戸田市スポーツ推進計画」の概要について、基本理念、基本方針、基本目標、計画の指標を説明。・「第2期戸田市スポーツ推進計画」の進捗について、指標2～5について令和3年度実績をもとに、報告。
会長	<p>審議事項1について意見はあるか。</p>
副会長	<p>計画進捗報告中、指標3「スポーツ教室の参加者数」はどのように算定されているか。</p>
事務局	<p>令和3年度スポーツ・レクリエーション事業の実績について、スポーツセンター等の指定管理先施設を含め、庁内照会をしている。</p>
副会長	<p>実数ということか。</p>
事務局	<p>実数である。</p>

副会長	指定管理施設を使用して行われた民間・団体主催の教室数は含まれておらず、市ないしは指定管理者が主催している事業という認識でよいか。
事務局	その通りである。
会長	(他に意見がないため) 続いて、「審議事項(2) 戸田市スポーツ推進条例の検討について」事務局より説明願う。
事務局	審議事項(2) について説明 ・戸田市スポーツ推進条例制定の目的、現状、スケジュール等について説明。
会長	審議事項2 について意見はあるか。
副会長	戸田市では既に第2期戸田市スポーツ推進計画が策定されているが、そのうえで条例を制定する目的はなにか。ビジョンの共有は理解できるが、その他、体制の変更や予算編成への影響を目的としているのか。
事務局	あくまで、理念的な部分を明確化することに主眼をおいている。 条例で定める項目としては、市のみならず民間の事業者向けの設備の在り方や整備まで触れるようなものを考えている。 市の責任の明確化と併せて、民間事業者や市民にもスポーツ推進について考えていただき、再認識をしていただくために、理念を強固にしていくことを目的としている。
会長	(他に意見がないため) 続いて、「審議事項(3) その他」について事務局より説明願う。
事務局	審議事項(2) において審議された、「スポーツ推進条例の検討について」、次回会議に事務局から条例原案を提示したい。原案作成にあたり、戸田市の地域性としてボートコース等資源もあるが、戸田市として重視すべき部分についてご意見があれば伺いたい。

委員	<p>障がい者就労支援センターのサロンでパラリンピック競技のボッチャ体験会を継続して実施している。パラ競技は障がい者にも体の負担なくでき、適度に頭を使うことができ交流を楽しめることを体感している。</p> <p>障がい者スポーツを推進するような取組を入れてほしい。</p>
会長	委員意見について事務局の意見は。
事務局	ご意見を取り入れて原案を作成したい。
会長	他に意見はあるか。
委員	近隣の川口市ではスポーツセンターが複数あるが、戸田市は15万人に対して1つしかない。施設数を増やす計画はあるのか。利用回数を増やすほうに重きを置いているのか
事務局	スポーツセンターを増やす計画は現段階ではない。今ある施設を活かすため、老朽化に伴う再整備を検討している。
会長	(他に意見がないため)連絡事項あれば事務局より説明願う。
事務局	次回の日程は1月から2月頃を予定している。詳細については通知する。
会長	他に意見はあるか。
委員	<p>地域部活動推進事業について報告。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戸田市がモデル地区として認可され、新曽中学校がモデル校として認定された。(令和4年10月~令和5年2月) ・休日の部活動について株式会社リーフラスに委託。 ・剣道部、陸上部のみ。申込者は70名程度。 ・次年度以降については令和5年2月~3月頃決定。
会長	<p>以上、委員より報告があった。今後の進め方に注視したい。</p> <p>他に意見はないか。</p>

副会長	学校施設開放事業の実態について、次回の会議で報告を求めたい。スポーツ施設数を増やすことができない中で、地域の施設活用に学校は外せない。現状は学校使用が優先、空いているところを地域が利用していると思うが、今後のスポーツの場の開拓として諸々検討すべきである。
事務局	学校施設開放事業の資料については、条例検討の議題で提出すればよろしいか。
副会長	それでよい。
会長	(他に意見がないため)以上でよろしいか。すべての議事を終了とする。 以上で、令和4年度第1回戸田市スポーツ推進審議会を閉会する。
【閉 会】	